

横須賀市立市民病院を受診された患者さんへ

当院は、下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。希望されない場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

1、研究課題名

大腸ステント留置のガイディング時間短縮におけるキャップ補助大腸内視鏡の有効性について：単施設での後ろ向き研究

2、当院の研究責任者（所属）

道端 信貴（消化器内科）

3、研究の対象

当該施設において、2019年1月～2025年3月までに大腸癌による癌性腸閉塞に対して内視鏡的ステント留置術を施行した症例。

4、研究期間

2025年7月8日～2030年12月31日（最長5年）

5、研究の概要

目的：大腸ステント留置におけるロングキャップ使用群、ショートキャップ使用群、キャップ使用なし群の間の比較検討を行う。

評価項目：患者背景（年齢、性別、病理型、病変部位、Borrmann分類、狭窄長）および操作指標（ガイディング時間）。ガイディング時間は、内視鏡が狭窄部に到達してから、ガイドワイヤーが狭窄部を通過し、口側腸管に挿入されるまでの所要時間と定義し、透視システムに記録された時刻情報をもとに秒単位で算出した。

6、検体、試料、データ等の保管・管理方法

本研究では生体試料の保管は行わない。採血検体も保管しない。研究責任医師は、下記に掲げる本研究に関する文書および記録を施錠可能な保管庫で厳重に保管管理する。電子データで保管する場合は、パスワードを設定した上で、院内LANやインターネットから独立したパソコンまたはUSBメモリ等の電磁的記録媒体にて保管し、使用していない時は施錠可能な保管庫で厳重に保管管理する。保管期間は、研究の終了について報告された日から5年間とする。保管期間を経過した文書および記録は、個人情報や機密情報の漏洩がないように細心の注意を払い廃棄する。コンピューター上にある情報は完全に削除し、紙媒体はシュレッダーにて裁断し廃棄する。

7、お問い合わせ先

本研究に関するご質問等ございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

横須賀市立市民病院

消化器内科 道端 信貴

住所：〒240-0195 神奈川県横須賀市長坂 1-3-2

電話：046-856-3136